

自己資本の構成に関する開示事項（2020年3月末）

【めぶきフィナンシャルグループ連結】

（単位：百万円、％）

項目	2020年 3月末	2019年 12月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	800,968	806,438
うち、資本金及び資本剰余金の額	266,045	266,045
うち、利益剰余金の額	547,270	546,363
うち、自己株式の額（△）	5,970	5,970
うち、社外流出予定額（△）	6,376	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△7,597	△4,476
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△7,597	△4,476
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	248	248
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	555	15,517
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	555	15,517
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	30,000	30,000
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,989	5,008
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	828,165	852,737
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	13,401	13,259
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	13,401	13,259
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	734	713
適格引当金不足額	20,690	9,582
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	12,359	12,586
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	32	128
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	47,218	36,270
自己資本		
自己資本の額（(イ) - (ロ)） (ハ)	780,947	816,467
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	6,773,789	7,590,792
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△8,007	△8,395
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△7,170	△7,325
うち、上記以外に該当するものの額	△837	△1,070
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	356,541	352,527
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	7,130,330	7,943,320
連結自己資本比率		
連結自己資本比率（(ハ) / (ニ)）	10.95	10.27

【常陽銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2020年 3月末	2019年 12月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	510,225	513,185
うち、資本金及び資本剰余金の額	144,819	144,818
うち、利益剰余金の額	370,006	368,366
うち、自己株式の額(△)	—	—
うち、社外流出予定額(△)	4,600	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△5,277	△3,178
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△5,277	△3,178
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	0	0
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	0	0
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,989	5,008
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	508,938	515,016
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	5,614	5,715
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	5,614	5,715
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	0	7
適格引当金不足額	10,420	10,116
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	—	17
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	32	22
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	16,067	15,878
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	492,871
499,137		
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,827,213	3,757,665
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△8,007	△8,395
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△7,170	△7,325
うち、上記以外に該当するものの額	△837	△1,070
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	203,688	197,891
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	4,030,902	3,959,168
連結自己資本比率		
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	12.22	12.60

【常陽銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2020年 3月末	2019年 12月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	491,625	495,482
うち、資本金及び資本剰余金の額	143,687	143,687
うち、利益剰余金の額	352,538	351,795
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	4,600	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—	—
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—	—
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,587	4,505
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	495,212	499,987
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	5,567	5,673
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	5,567	5,673
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—
適格引当金不足額	14,719	14,968
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	4,943	4,814
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	32	22
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	25,263	25,478
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	469,949
474,508		
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,808,478	3,740,645
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△8,442	△8,831
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△7,170	△7,325
うち、上記以外に該当するものの額	△1,272	△1,505
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	198,608	192,808
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	4,007,086	3,933,453
自己資本比率		
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	11.72	12.06

【足利銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2020年 3月末	2019年 12月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	323,636	326,078
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	190,936	191,078
うち、自己株式の額(△)	—	—
うち、社外流出予定額(△)	2,300	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△3,840	△2,822
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△3,840	△2,822
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	89	15,231
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	89	15,231
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	319,885	338,487
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	7,634	7,394
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	7,634	7,394
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	99	109
適格引当金不足額	10,378	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	12,389	12,600
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	30,502	20,104
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	289,383	318,382
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,910,512	3,515,205
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	150,073	148,118
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,060,585	3,663,323
連結自己資本比率		
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	9.45	8.69

【足利銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2020年 3月末	2019年 12月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	320,774	323,744
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	188,074	188,744
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	2,300	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—	13,120
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—	13,120
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	320,774	336,864
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	7,609	7,380
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	7,609	7,380
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—
適格引当金不足額	14,901	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	16,241	15,435
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	38,751	22,815
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	282,022
282,022	314,049	
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,941,646	3,537,118
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	143,144	141,372
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,084,790	3,678,490
自己資本比率		
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	9.14	8.53